

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 北村正博

山名	大岩ヶ岳	山行名	例会
ルート	道場駅 - 千刈ダム - 大岩ヶ岳 - 東大岩 - 丸山湿原 - 東山橋 - 道場駅		
山行日	2014年2月9日(日)	天候	曇り時々晴れ
参加者	リーダー：北村 サブリーダー：園上 男性：秋月、津田、西川、広瀬 女性：伊藤、大林、河野、染矢、徳田、山田 (一般) 上田、田中、八木 合計：15名		

	コースタイム	
	地名	時：分
道場駅	集	8:52
	発	9:06
千刈ダム	着	9:45
	発	9:58
大岩ヶ岳	着	11:46
	発	12:27
東大岩	着	12:46
	発	12:51
丸山湿原	着	13:28
	発	14:00
東山橋	着	15:20
	発	
道場駅	着	15:37
	発	

山行報告

この大岩ヶ岳コースは、宝塚から JR 宝塚線(福知山線)で15分の道場駅からスタートする。京田辺駅からでも直通1時間40分で行ける手頃な場所にある。今までこの山の山行が無かったのが不思議なくらいの穴場であった。折りしも前日、京阪神は大雪となり当日の山行を心配したが、予報では晴れマークとなった為、軽アイゼンを準備しての決行とした。このコースは、384mの山の割には大パノラマが楽しめ、変化に富んだ女性にも人気の山と評されている。私は、ツツジの頃と紅葉の頃に訪れたことがあるが、千刈ダムのあたりは桜の名所なので、今度はその頃に訪れたいと思う。

さて今回、雪の山行となった訳だが、どの程度の積雪があるのか、またこの山で雪を体験できることで私自身はワクワクしながらの山行でもあった。千刈ダムのあたりまでは40分程の舗装道路歩き。千刈ダムは、放流されていて、コンクリートの上を何か所にも分かれて流れ落ちる波紋が、白い雪と相まってとても美しい。ここから登山口となるが、少し急斜面となる為、スベリ防止でアイゼンを装着する。今回、一般の方もおられた為、持っておられる方には予備のアイゼンをお願いしていたので非常に助かった。積雪は、登るにつれて増し、多い所では20cm位はある。やがて尾根に出ると、左にダム湖を眼下に見ながら、右前方には目指す大岩ヶ岳の山並みが広がる。整備された自然林に陽射しが差し青空が広がると、雪とのコントラストがとても美しい。頂上直下の岩場を三点確保で登ると、

360 度のパノラマが迎えてくれた。景色を楽しみながらの昼食であったが、北から猛スピードで雪雲が迫り、ダム湖の向うに円錐形にそびえる羽束山や大船山の姿がガスに覆われる。そしてその内、ダム湖に橋を架けるように虹の架け橋が現れた。自然が織り成すひと時の偶然に出会えた喜びを感じた。

新雪を踏みしめ、もう一つの頂上である東大岩に登る。目前に迫るダム湖と大岩ヶ岳をバックに記念撮影をする。その後、丸山湿原(兵庫県で最大規模)に寄り、30 分程それぞれ自由に散策したり、雪と戯れた。下山は、樹林帯の尾根道を上り下りしながらザレ場を抜け、東山橋を通過、道場駅までの道のりを疲れも見せず元気に無事完歩した。

予定下山時刻を 30 分程過ぎてしまいましたが、その分色んな経験と思い出を作って戴けた山行ではなかったかと思えます。ご協力戴き有難うございました。

ヒヤリハット なし

感想文

大林 京子

2月9日、前日の全国的大雪で今年始めての京田辺でも積雪が見られ、翌日の雪が少し心配でしたが、JR で武田尾位迄雪が積もっている所が無かったのですが、道場の駅に着くと雪が積もっていました。千刈ダムを越えると山道に入る為にアイゼンをつけ大岩ヶ岳に向かいました。普段はハイキング程度の山だそうです。山頂からは低い山なのに大パノラマで虹まで見る事が出来感激しました。

丸山湿原ではコーヒータイムに個人で湿原を周遊しましたが一面雪の世界で、この次のお楽しみ!

下り道は雪が融け出し足元が悪くなりゆっくり下山しました。又、春か秋に訪ねたいと思いました。計画して頂いた北村様、園上様本当に有難うございました。

